

サービスホールからのお知らせ

◆サービスホールでは、発電所の現状に関する説明会を実施しています。
参加をご希望の方は、是非この機会にご来館ください。
なお、これまでに実施した説明会の実施結果は、発電所ホームページでご紹介しています。

説明会開催概要

開催日	開催時間	発電所構内見学バス 運行時間
9月30日(日)	13:00~14:00	1日2便
10月21日(日)		〔 1便12:00~ 2便15:00~ 〕
11月25日(日)		



※事前予約は不要です

〈説明会について〉

【開催場所】サービスホール受付前ロビー

【所要時間】約60分

【説明内容】(予定)

- 福島第一原子力発電所の事故の概要と現状
- 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の実施状況

〈発電所構内見学バスについて〉

【所要時間】約40分

【見学内容】安全対策工事の実施状況

※参加ご希望の方は、運転免許証もしくは住民基本台帳カード(顔写真付)をお持ちください。

◆発電所で現在実施している安全対策の進捗状況や発電所の最新情報を皆さまに正しくわかりやすくお届けするために、サービスホール中央玄関前に「柏崎刈羽原子力発電所情報発信ステーション」を開設しました。
お持ち帰りいただける資料など各種ご用意しておりますので、是非ご利用ください。

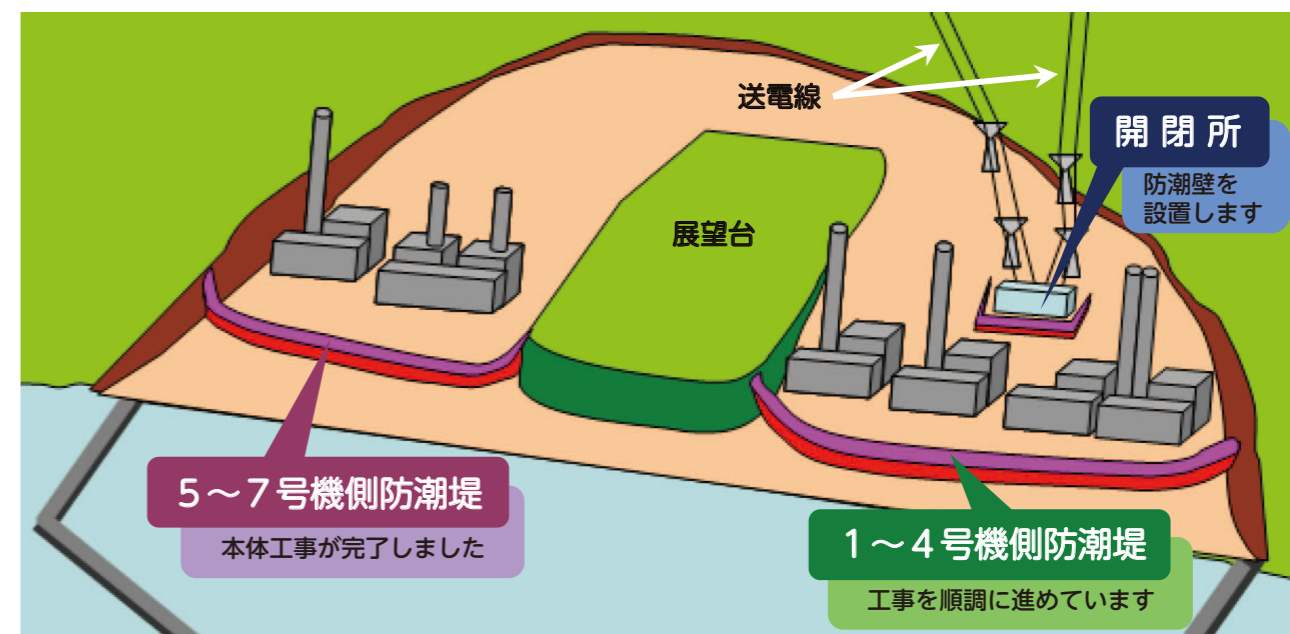


【お問い合わせ】サービスホール ☎0120-34-4053 (9:00~16:30)

発電所ニュース

安全対策を着実に進めています

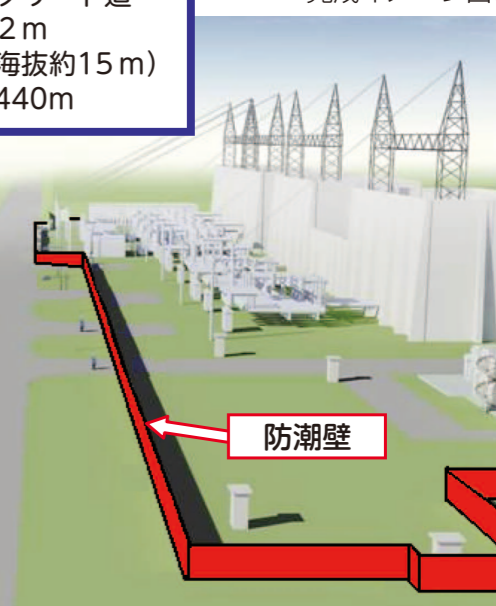
◆発電所では、現在実施中の「防潮堤(堤防)の設置」に加え、「開閉所防潮壁の設置」「注水用ポンプ車の配備」「免震重要棟の環境改善」など、さらなる安全対策を進めています。



〈開閉所〉
発電所と送電線をつなぐ設備です

開閉所防潮壁
鉄筋コンクリート造
高さ：約2m
(海拔約15m)
長さ：約440m

〈開閉所防潮壁
完成イメージ図〉



外部電源がなくなった場合でも、すでに配備した発電機車等によりプラントへの電源供給は出来ますが、開閉所設備に安全対策工事を施すことにより、さらなる電源信頼性を確保します。

みなさまの声を聞かせください
1. 「放射線」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. 発電所に対して、その他ご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました

こちらのはがきで
ご意見・ご質問を
お寄せください。

2012年9月16日発行 (H24-R-6)
編集発行責任者
柏崎刈羽原子力発電所広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601 柏崎市青山町16番地46
☎0120-120-448 (平日 9~17時)

地域の皆さまへの説明会を開催します

柏崎会場

- 日時：9月20日(木)
18時～21時(17時30分開場)
- 会場：柏崎市産業文化会館
会場駐車場に限りがありますので
公営の駐車場等をご利用ください

刈羽会場

- 日時：9月21日(金)
18時～21時(17時30分開場)
- 会場：刈羽村生涯学習センターラピカ
ラピカ駐車場をご利用ください

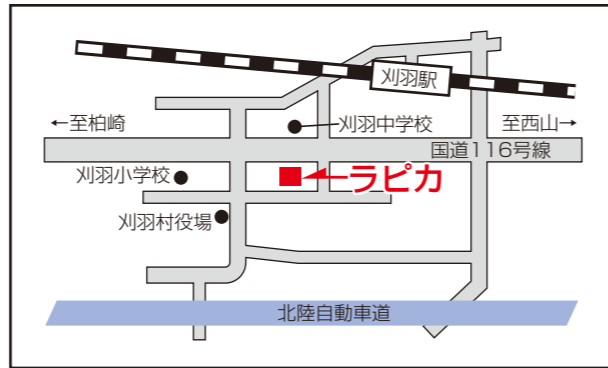
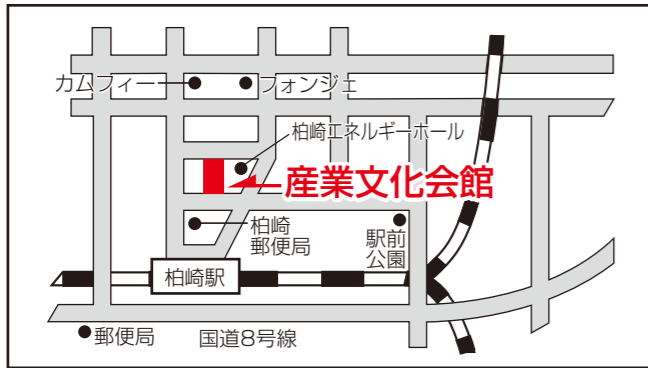
説明会の内容(予定)

- 【第一部】発電所から皆さまへのご説明**
- 福島第一原子力発電所事故の概要と現状
 - 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の実施状況
- 【第二部】質疑応答**
- 皆さまからのご質問に回答させていただきます

前回説明会の様子(平成24年2月)



会場のご案内



事前のお申し込み等は不要です。みなさまのご来場をお待ちしております。

はがきでお寄せいただいた「声」にお答えします

Q. 体内に入った放射性ヨウ素と放射性セシウムによる健康影響はありますか？

A. 放射能が減衰したり、体の代謝作用により体外へ排出されるまでの間、その近くの細胞に放射線の影響を与えます。

放射性ヨウ素や放射性セシウムが体内に取り込まれた場合、その放射性物質が放射線を出す能力(放射能)がだいに減ったり※1、体の代謝作用により尿などと一緒に体外に排出される※2までの間、その近くの細胞に放射線の影響を与えます。(放射性ヨウ素は甲状腺に、放射性セシウムは筋肉組織に集まりやすい性質があると言われています)

なお、食品中の放射性セシウムの基準値は、「年間1ミリシーベルト」を超えないように設定されています。(1ミリシーベルトは、1年間に自然界から受ける放射線よりも低い値です)

※1 ヨウ素131は約8日、セシウム137は約30年で放射能が半分になります。

※2 放射性セシウムの場合、体内にある量が半分になる時間は成人で約90日、1歳児で約9日と言われています。

今後もみなさまの声にお答えしてまいります

【シリーズ】放射線のはなし⑧

～自然放射線と人工放射線～

自然放射線

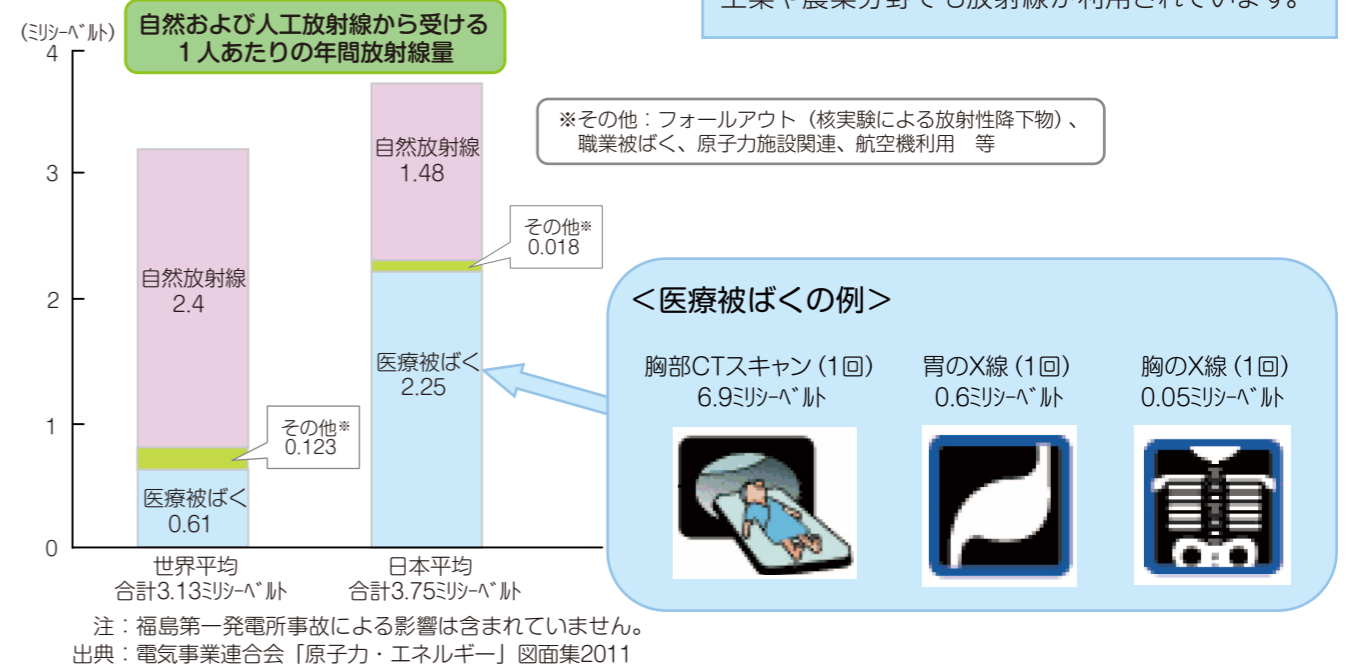
地球上には、大地に含まれるラジウム・ウラン・トリウムなどが出す放射線や、宇宙から降り注ぐ放射線などがあり、私たちはこれらの放射線を常に受けています。
また、食物中にもカリウム40などの放射性物質が含まれており、食事により体内に取り込み、これによって体の中からも放射線を受けています。
このように、自然界から受ける放射線が「自然放射線」です。

人工放射線

胸や胃の検診に用いるエックス線や、原子力発電所の運転に伴って発生する放射線など、人工的に作られた放射線が「人工放射線」です。

<人工放射線の利用>

放射線は現代医療になくてはならないものです。レントゲン撮影やがん治療などによる「医療被ばく」は、日本が世界一とも言われています。また、ティッシュペーパー1枚1枚の厚さ管理など工業や農業分野でも放射線が利用されています。



【発電所ミニデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,743人です。(9/3現在)
- 内訳は以下のとおりです。

柏崎市	918
県内	91
刈羽村	117
その他	101
県外	101

柏崎市	2,323
県内	196
刈羽村	1,097
その他	900
県外	900

<合計>	5,743
------	-------

〒945-8790 柏崎支店私書箱53号

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

945 8790 4

郵便はがき

9458790

料金受取人払郵便

柏崎支店 承認 15

差し支えなければご記入ください

ふりがな
お名前
ご住所
年齢 歳 男・女

お電話番号

ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。(2012年9月号)

(切手不要)

差出有効期間 平成25年3月31日まで